

令和4年度第1回庄原市道徳教育推進委員会研修会 兼庄原市人権教育研修会

- 日時：令和4年6月21日（火） 14：00～16：35
- 場所：庄原市総合体育館 第2会議室
- 対象者：庄原市内各小・中学校の道徳教育推進教師22名

目的

- ・人権意識を培うために、道徳科の観点からの授業の在り方を研修し、人権教育に関する指導方法等の理解を深める。
- ・道徳科における授業づくりや評価の在り方について理解を深める。
- ・道徳教育推進教師としての役割を理解するとともに、1年間の見通しをもつ。

講話・演習 「人権教育の基本的な考え方」
「道徳科における適切な評価について」
「道徳教育推進教師の役割と1年間の見通しについて」
庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 砂走 敏和



【講話・演習の概要】

- 人権教育において、「知的理解にとどまり、人権感覚が十分身に付いていない。」など指導方法に問題があるとされており、教育活動全体で、「価値的・態度的側面」「技能的側面」の指導を充実させ、人権感覚を高めることについての理解を図った。
- 道徳科の適切な評価について、文例をもとに演習を行った。評価するうえでのポイントについて、共通認識を図った。
- 「道徳教育 研修ハンドブック」を参考に、道徳教育推進教師の活動計画を作成した。他校と交流することにより、道徳教育推進教師としての役割を理解するとともに、1年間のスケジュールの作成を行った。

【参加者から】

- ・ 評価の仕方など実践例をもとにして校内で確認していこうと思った。また、道徳参観日に向けて道徳教育推進教師が中心となり取組を進めていく必要がある。
- ・ 評価の文言、標記の問題点は早速研修していく。若年層も多く、学校として留意すべきことの意識づけをする。
- ・ 道徳教育推進教師として、1年間の活動内容と見通しをもち実践しようと思う。

講話・演習 『『特別の教科 道徳』の授業づくりについて』
広島県教育委員会 義務教育指導課 指導主事 寺本 佳子



【講話・演習の概要】

- カリキュラム・マネジメントにより、道徳教育の充実を図る必要がある。そのために、各校で設定した重点内容項目を意識するとともに、「どのような児童生徒を育てたいか。」を具体的にもち、各教科等をつなげる学習プログラムが効果的である。
- 文部科学省作成の道徳教育アーカイブを視聴した。多様な意見を出すための指導の手立てがされており、道徳科に限らず指導のヒントが数多く見られた。

【参加者から】

- ・ 少人数で多面的・多角的な考えが出にくく悩んでいたが、道徳教育アーカイブの授業からワークシートの工夫を知ることができ、ぜひ実践したいと感じた。
- ・ 道徳教育アーカイブを見て、参考になる点や実践してみたいことを交流することで、目指す授業が明確になると感じた。